

【学生対象】

## 企業インターンシップをするなら

### 新潟には世界に貢献する企業が集積

にいがたインターンシップ推進協議会に登録している県内企業数は280社。

新潟には世界に誇れる高い技術力を持つ企業、世界トップクラスのシェアを誇る精密部品を製造している企業などが多く集積し、新潟から世界の発展に貢献できることを示しています。若いうちにその情報が伝わっていないために意外と知られていないこともあります。

### 未来の自分に会う

インターンシップはこうした優良な企業を知り、また、就業体験を行うことで、将来のなりたい自分を考えるよい機会となり、主体的な職業選択が図られるといわれています。文系の学生が理系(製造業)の職に適応していると気づくこともありました。インターンシップは旅費、賃金、宿泊費等が支払われませんので、必然的に現在の住まいか、もしくは実家から通えるところを選ぶ学生が多いようです。

### キャンパスから出てほしい

重要なのはインターンシップをするかしないかではなく、広く企業に目を向けること、そして早くから始めることです。とにかくキャンパスから一歩踏み出してみてください。自分にあっているものは何か、足りないものは何か、やりたいことは何かが見えてくるかもしれません。



にいがたインターンシップ推進協議会 専務理事(事務局長) 伊藤 勝さん

2週間(企業によっては数日間)	実習期間	約1ヶ月間
県内280企業	受入先	県内の地域団体、農業法人等
用意なし	住居	無償で提供
不要	費用	不要(ただし、自炊の食費は実費)
不支給	賃金	不支給
各大学キャリア支援担当部署もしくはにいがたインターンシップ推進協議会 025-234-1935	申込先 問い合わせ先	(社)中越防災安全推進機構復興デザインセンター 0258-39-5525

詳しくは <http://www.niigata-internship.jp/> にいがたインターンシップ  検索

【学生・社会人対象】

## 1ヶ月の農村インターンシップをするなら

### 農山村が実習フィールド

内閣府の地域社会雇用創造事業のメニューの一つで今年度も募集しています。当法人では、新潟市や長岡市等の広範囲にわたり、年間十数人を受け入れています。実習フィールドとしては農山村が多いのですが、単に農作業をして農業技術を習得するだけでなく、キーパーソンとの出会いが大きな魅力のようです。

### 必要なもの

住居はこちらで用意します。家賃はかかりませんが、自炊になりますので、食費(実費)が必要です。

農業スキルは求められませんが、各地域に入り、1ヶ月間生活をするので、対人能力がある程度必要になります。

### 実習後の見極めがポイントに

新潟にインターンシップに来られる方は若い方が多いですね。今の生活から一歩踏み出したいという人に、まずは1ヶ月のプログラムに参加してもらいたいと思います。その後の選択肢は人それぞれですが、重要なのは、実習終了後にどのような方向に進みたいかを見極めることです。



(社)中越防災安全推進機構復興デザインセンター チーフコーディネーター 阿部 巧さん

詳しくは <http://www.fukkou-dc.jp/> 復興デザインセンター  検索

新潟くらしのポータルサイト **niiGET** もご活用ください  
ニイ ゲット <http://www.niiget.jp>

- 新潟トピックス(毎日更新 土日祝除く)  
新潟県内の社会・経済情報を見ることができます
- 合同企業説明会スケジュール  
県内外で開催される合同企業説明会の日程が確認できます
- 教えて先輩!  
新潟にU・ターンされた方々の体験を紹介します
- 新潟で夢にチャレンジ  
無限の可能性がある新潟の魅力さまざまな角度から紹介します

ポータルサイト 9月1日より「リニューアルOPEN」

お申し込み・お問い合わせ

新潟県県民生活課  
〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1  
TEL025-280-5112(直通)



# Uターン情報誌

「新潟生活」と「新潟Uターン情報」をセットで無料送付しています。

**新潟生活**

- 新潟にU・ターンした先輩の体験談
- 新潟の豊かな暮らしや魅力的な仕事の紹介など

**新潟Uターン情報**

- 新潟県内企業の紹介
- 就職活動の動向
- 就職ガイダンスのお知らせなど

送付をご希望の方は、新潟県県民生活課までお電話ください

# 新潟生活

niigata seikatsu 第13号 2011年8月発行

目次 教えて先輩! ● 世の中を動かしているものに携わる 自分の行動で周りを勇気づけたい 特集 ● なりたい自分に近づく〜今の生活から一歩外へ出てみませんか〜

～お子様が帰省された際に親子で将来を話し合ってみてください～

教えて先輩!  
vol.23

## 世の中を動かしているものに携わる

### 家族の絆を学ぶ

学生時代に度々海外でのボランティア活動に従事していたこともあり、卒業後は、青年海外協力隊としてヨルダンで柔道の指導にあたりました。イスラム文化圏のヨルダンは、家族をとっても大事にし、互いを尊敬する文化があります。この文化は、中学校卒業後から実家を離れて生活を送っていた私にとっては衝撃的でした。帰国後は家族を大事にしようと考え、地元に戻ることを決意しました。



### 仕事の内容

商業用の大型印刷機械などを製造しています。私は主に製品の品質管理や新規

開拓営業を担当しています。

世界各国で使われている機械の一部を製造している、「世の中を動かしているものに携わっている」と思うと感慨があります。取引先の工場見学の際、自分たちの作った部品が本体の一部として稼働しているところを目の当たりにし、感動を覚えるとともに、仕事に対するモチベーションが一層湧いてきました。

### 若い人へのメッセージ

自分のやりたいことに忠実であってほしいと思います。自分がやりたいと思ったことであ

れば行動してみてください。そのためには自分で決断することが重要です。決めてしまえば動かざるを得ない状況になりますね。

就職氷河期などと言われていますが、世界にも目を向けて、日本人としてだけでなく地球人の中の一人であることも認識して、就職活動をしてほしいと思います。



松本興太さん(28歳)  
株式会社 興栄電機経営企画室(営業担当)



村上市(旧荒川町)出身。神奈川県にある大学の国際学部へ進学。卒業後、青年海外協力隊として、中東ヨルダンで柔道指導を行いながらイスラム文化に触れる。帰国で家族の大切さに気づき、帰国後株式会社興栄電機に入社。新規開拓営業や品質管理に従事している。

教えて先輩!  
vol.24

## 自分の行動で周りを勇気づけたい

### 新潟にUターンしたきっかけ

新潟で音楽制作会社の立ち上げに関わることになり、新潟で音楽活動やFMのパーソナリティを勤めながら、東京でCM、ドラマなどの俳優活動をするという生活が続きました。今は東京で得た経験、一流のものに触れた経験を地元に戻す時期なのかなと思ひ、新潟に腰を据えて活動しています。

### 新潟の魅力

東京では常に新しいものを吸収しようと、時間があると舞台を見に行き、それが自分の財産になったと思います。新潟では舞台の上演数に限りがあ



りますが、吸収してきたものを地域に還元できる喜びがありますので、こちらに戻ってくることに不安は一切ありませんでした。東京での厳しさも人を育ててくれますが、新潟では使い捨てでない人の温かさを感じます。

### 若い人へのメッセージ

夢実現への近道は、出来るわけがないと思わずに能動的に動くことだと思います。自分から情報収集していけば、実現可能性は大きく広がると実感しています。そして新潟は夢の実現を後押ししてくれる人がたくさんいる地域です。おかげで今は、夢で

あった喫茶店のオープンに向け、調整を行っています。自分が何かすることで、周りの方たちを勇気づけることができらうれしいですね。



渡辺恵里さん(27歳)  
ヴォーカリスト、喫茶店経営



新潟市北区出身。高校を卒業後、東京の劇団スクールに入り、俳優として活動を続ける。その傍ら、地元新潟で音楽制作会社の立ち上げに参画、ヴォーカリストとしても活躍。また、阿賀町で喫茶店も営んでおり、現在2号店の出店準備中。

# I N T E R

# なりたい自分に近づく

～今の生活から一歩 外へ出てみませんか～

## 企業インターンシップ

### 大学3年 夏 ～企業インターンシップ～

- 仕事の時間は人生の大きなウエイトを占めるので、働く姿をよくみて将来の職業を決めたいと思い、大学就職課を通じて(株)博進堂にインターンシップを申し込む
- 得意先を始め多くの人と触れあえる実習メニューで、また実務処理の補助というより考えること、創造する内容が多かった
- 実習レポートも真っ白なアルバムに自由に文字、イラスト、写真を入れ込んで仕上げるスタイル。会社の自由さを感じるとともに、いいものを創る志の高さを実感

### 大学3年 秋～冬 ～就職活動スタート～

- 業種や職種を絞り込むより、この会社で何をしたいかイメージできるところにエントリー
- 他社から内定をもらっていたが、社全体が一つのグループとして動いていると感じた(株)博進堂への就職があきらめきれず再挑戦し内定、採用に至る
- 情報収集というとかくインターネットや情報誌に頼りがちになるが、会社見学やインターンシップは会社の空気を肌で感じられ、将来の社会人としての自分をイメージしやすくなった

### 社会人 ～(株)博進堂で社会人生活をスタート～

- 現在は営業部に配属になり卒業アルバムの制作に携わる。会社、学校、保護者等からの問い合わせや要望などに応える
- アルバムは人生の宝物の記憶を呼び起こしてくれるもので、やりがいも大きい
- 自由な中でも、制作のプロフェッショナルとして取り組む空気が社内に流れているので、常に感性を研ぎ澄ませていたいと感じている



古俣 美紅 さん(26歳)

就職は悩まず県内企業と決めていました。ただ、学校のように守られている空間ではない「働く現場」を知りたくて大学3年生時にインターンシップに参加しました。

日頃、印刷物に触れることはあってもその制作過程は見たことがないので、創る人の思いが伝わってきたり、また、毎日が同じ繰り返しでなく、変化のある日常があるんだということを感じられ、働くことへのネガティブな意識を変えることができました。

どんなに情報収集をしようとしても限界があります。自分の足で廻って、自分の目で見たものに大きな価値があると思います。

# N S H I P

将来のキャリアデザインを構築するには、

- ① 早いうちから始めること
- ② 具体的であることがポイントといわれています。

大学の中から一歩外へ踏み出し、どんな形であれ社会とつながってくると、漠然としていたキャリアプランが描きやすくなるかもしれません。それは会社見学、インターンシップ、ボランティア、アルバイト等々、どういった形態でもよいと思います。

今回、2週間の企業インターンシップを体験された方と1ヶ月の農村インターンシップを体験された方の体験談などを紹介します。

## 農村インターンシップ

### 大学時代及び社会人時代 ～実家のある神奈川での生活～

- 神奈川県内の大学へ進学し、毎日片道1時間かけての通学
- 就職は都内のIT企業へ就職。不満などはなかったが、今思うと、漠然と生きる意味や目的を探していた

### IT企業を退職後 ～いざ!1ヶ月の農村インターンシップへ～

- IT企業を退職後、もともと山暮らしに憧れていたこともあり、大手移住サイトで情報収集し東京でのインターンシップセミナーに参加
- セミナーで新潟の移住定住担当者と意気投合し、1ヶ月のインターンシップ(社)中越防災安全推進機構が実施)に申し込む
- 長岡市法末地区(旧小国町)での農村インターンシップでは稲刈り、作物収穫などの農業実習のほか、グリーンツーリズムの手伝い等もさせてもらった



### 短期実習から移住へ ～小千谷市で「田舎で働き隊」に～

- 現地の受入コーディネーターと頻りに会い、常に情報収集をしていたので、タイミングよく次の仕事である小千谷市「田舎で働き隊」の募集を教えてもらい申し込む。半年間、わかとち未来会議事務局として勤務
- 農村での様々な仕事を通じて「ここでは何か成果を成し遂げる前に、この地域で生きる術を教えてもらいながら働くことが大切」と感じた

### 農村インターンシップを生かして ～施設の職業指導員に～

- 小千谷市障害者支援センターひかり工房で職業指導員として働く。農村インターンシップで得た知識を生かして通所者の農作業を担当
- クライアントのオーダーを受けてプログラミングしていたシステムエンジニア時代とは違い、農作業メニューを自分で考えて、自分で創れることに、大変ながらも充実した仕事と感じている
- 仕事、集落行事、わかとち未来会議の活動、様々な人との出会いから、存分に生きている実感が持てる日々を送る



渡邊 智行 さん(27歳)

首都圏には緑が少ない、山に住んでみたいなど漠然と思っていましたが、こうして今小千谷に移住しているのも、色々なシーンに顔を出していたのがよかったのかもしれませんが、また、中越地区には移住してきた若い人や同年代のコーディネーターがいるので一緒に行動させてもらっています。

就農に高い関心があったわけではありませんが、通所者の皆さんと一緒に作業できること、そして、休日に自然と農作物の水やりを足運んでいる自分を客観視すると、生活の延長上に仕事があり、自分で決めて自分で動いていることを非常に楽しく感じています。

また、大雪や夏の虫たちの襲来等、大自然の中でメリハリのある四季を受容しつつ暮らしていたら、生きる力が自然と身に付きました。心身ともにタフになりたい方に田舎暮らしをオススメします。